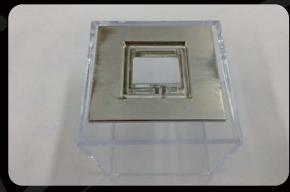
# 加工サンプル



超硬カッター研削加工



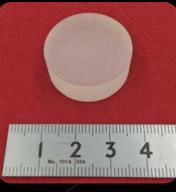
SUS304 板材 切削加工



鋼球 研削加工



セラミックス 研削加工



ガラス コアリング加工



アルミ切削加工(加工後板厚 0.5mm)



小径歯車 研削加工

その他非磁性材の加工や、薄い磁性材の反り取りに最適です。



#### 株式会社トリオエンジニアリング 有限会社トリオ商事

社 : 〒489-0971 愛知県瀬戸市西本地町2-277-1場 : 〒488-0024 愛知県尾張旭市井田町4-55

**東日本営業所**: 〒359-1144 埼玉県所沢市西所沢 1-12-4

西所沢駅前ビル3F TEL 04-2968-3852 FAX 04-2968-3853

east@trio-inc.com

西日本営業所: T571-0078 大阪府門真市常盤町7-8

常盤ビル203 TEL 072-881-5580 FAX 072-881-5581

west@trio-inc.com

U R L: www.trio-inc.com





# ESチャック

水?氷?接着剤?+ 7℃で凍る不可思議な液体!

▶▶▶▶▶速凍□冷温接着<<<<<

特許取得済

情熱で、繋いでいく。 MISSION IS

## ES チャックとは

日米2カ国で特許を取得している、常温に近い温度で凍結固定し加工を行う工法技術です。

精密平面研削盤、ロータリー研削盤、スライシングマシン、マシニングセンター、円筒研削盤、旋盤、 ダイシングソーなどに使用できます。

環境に優しい特殊な低温凝固剤を使用し、ワークを簡単に固定します。

# 他のチャッキングシステムとの比較

#### ワックス接着

- ★ 接着層が厚く、ワークの傾きが発生!
- ★ 高温に温めて接着するのでワークが歪む!
- ★ 洗浄が大変!

#### マグネットチャック

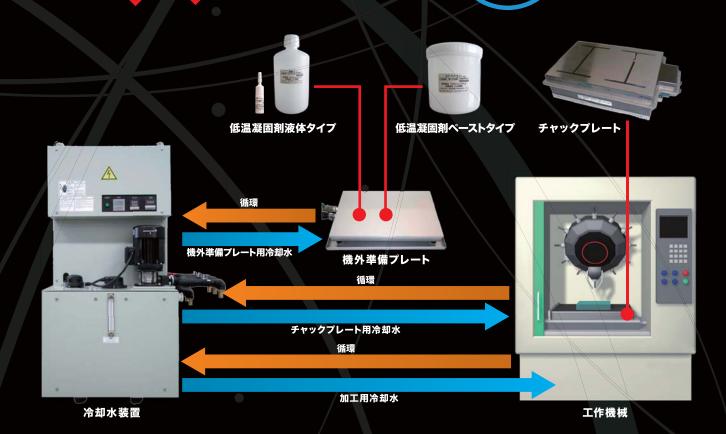
- ★ 薄いワークは矯正されてしまう!
- ★ 非磁性材が着かない!

# バキュームチャック

- ★ 曲がりや反りが大きいと着かない!
- ★ 薄く曲がったワークは、矯正されてしまう!

# ES チャック

- ワークが歪み無く接着出来る!
- 洗浄が簡単!



# ESチャックの特徴

#### 1. 凍結固定

一般的な固定方法では固定困難なワークを確実に固定し、安定させます。

# 2. ワークを歪ませない

ワークへの固定ストレスを与えない為、加工精度を高めます。

# 3.接着層が薄くて堅い

低温凝固剤の膜厚は約 lµm の為、高さ精度や、 平坦度が出しやすくなります。

#### 4. 水溶性研削液が使える

凝固剤が撥水性の為、従来の冷凍チャックと比べ、 加工中にクーラント液(但し、水溶性)を自由に 使用することができます。

#### 5. 常温で取り外し

常温の水で取り外し、洗浄できます。

#### 6. 低温凝固剤は揮発性

ワークの取り付け・取り外し・洗浄時間を半減出来ます。

# 7. コスト削減

ワックスやテープの使用時と比較して、刃物の寿命が延びます。ドレスの回数が従来の 1/3 程度に減少します。(当社比)

#### 8. 環境対策に貢献

ワックス接着方式にて発生する環境汚染の対策に 貢献できます。(ISO9001、ISO14001、RoHS 規制対応済み企業への納入実績あり)



# 冷却水装置

プレートならびに研削(切削)液を冷却する装置。



外段取り用の冷却プレートです。

あらかじめ、ワークと治具を凍結 固定させる為に使用します。



低温凝固剤

液状のMW-1とペースト状のKY ペーストがあります。 タイプE



チャックプレート

工作機械に乗せる冷却プレート。 使用しない場合 (タイプA) と使用する場合 (タイプB) があり、 用途により使い分けします。

01

# タイプ別の特徴

#### タイプAの特徴

タイプA

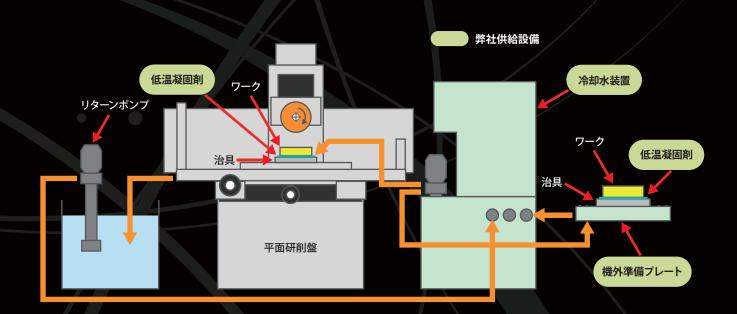
#### タイプBの特徴

タイプB

- 1. チャックプレートを使用しないタイプ。
- 2. クーラント液をかけることにより凍結を維持する方式で、ウェット加工に適する。
- 3. ロータリー研削盤、旋盤、円筒研削盤など、テーブルが回転するような機械にも使用できる。
- **4**. タイプ B に比べて安価である。

- 1. チャックプレートを使用するタイプ。
- **2**. チャックプレートの表面はバキューム溝が彫られている為、治具プレートをワンタッチで交換することが可能。
- **3**. チャックプレートを冷却する方式で、ウェット加工 及びドライ加工に対応できる。
- **4**. チャックプレートは冷却水の循環方式であり、 メンテナンスフリーである。

# 設置例(平面研削盤·タイプA)



# ESチャックの使い方

- 1. 常温の状態で、治具に低温凝固剤を塗布し、ワークを乗せます。
- 2.機外準備プレートに治具を乗せ、凍結固定させます。
- 3. チャックプレートに凍結固定させた治具を取り付けます。
- 4. 冷却した研削(切削)液をかけ、凍結を維持しながらワークの加工を行います。
- 5. 加工が完了したら、チャックプレートから治具を外します。
- 6. 温水をかけるなど、常温より高めの温度にし、低温凝固剤を解凍させます。

## 冷却水装置仕様

					_
	外	形	550×750×1150mm		
	重	皇里	160kg		
	タンク容	量	110L~135L		
	最大運転電	流	24A (8.3kVA)		
	ポンプ吐出	量	15L/min		
	<b>1</b>	源	200V、50/60Hz、3相		
	制御水温範囲		-10~10℃(周辺温度10~30℃の場	場合)	
$\sim$					

## 低温凝固剤

ESチャックでは仮接着剤として、特殊な低温凝固剤を使用しています。使用方法としては、17°C以下に冷却し、凝固させて接着します。液体タイプとペースト状のタイプとがあり、用途に応じて使い分けを行います。

**特徴 1.** 凝固点が約 +17℃である為、プラスの温度で加工が行える。

- **2.** 撥水性がある為、水溶性のクーラント液を使用した加工が可能。
- 3. 人体に与える影響がほぼ無い。
- 4. 加工物に対する化学反応が無い。

#### MW-1(液体タイプ)



#### 特徴

比重は水とほぼ同じ。表面張力が水の1/4程度である為、膜厚が約 $1\mu$ mとなる。揮発性があり、洗浄の必要性がない。

#### 用途

ある程度の精度が出ている 加工物に使用します。膜厚が lμm程度である為、精度(平 行度、平坦度)が要求される 場合に有効です。

# KYペースト (ペーストタイプ)



# 特徴

20μm程度の水溶性の粒子 を含んでおり、水洗浄が可能。

# 用途

精度が出ていない加工物や、接着面に空洞があり、接着面積が少ない場合など、隙間を埋めて接着する場合に使用します。また、MW-1で接着した時の補助的な役割で使用します。

03

# ESチャックの効果事例

#### 事例 No.1 セラミック小径穴部品

質:黒ジルコニア

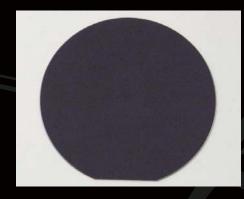
状:パイプ形状ツバ付き

径:φ20μm 工作機械:円筒研削盤

問 題 点:穴に入ったワックスが取りきれず、不良品になってしまう。

果:低温凝固剤「MW-1」は揮発性がある為、洗浄不良が無くなった。





#### 事例 No.2 セラミックウエハー

質:PZT

イ ズ:φ50mm×t3.0mm

り:0.01mm 工作機械:平面研削盤

標:t0.13mm±0.005

問 題 点:ワックス接着では傾きが出て割れてしまう。

加工が出来たとしても、外せない。

果:低温凝固剤「MW-1」の膜厚が1μm程度である為、傾きが 出ない。加温すると溶けて剥がれる為、剥離が簡単。

# 事例 No.3 ポーラス状セラミック

質:多孔質SiC

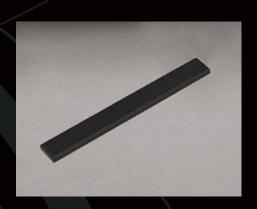
サ イ ズ:□100mm×t5.0mm

工作機械:平面研削盤→スライサー

加 工 後:40mm×5mm×t3.0mm

問題点:ワックスの洗浄不良により、2割の不良が発生。

果:低温凝固剤「MW-1」は揮発性がある為、洗浄不良が無くなった。





#### 事例 No.4 歯車

質:SCM415浸炭焼入

イ ズ:外形φ120mm×内径φ96mm×t8.3mm

 $b : 0.1 \, \text{mm} \sim 0.13 \, \text{mm}$ 

工作機械:平面研削盤

標:t8.0mm 並行度10μm 平面度5μm

問題点:マグネットチャックにより、ワークが矯正され精度が出ない。

果:歪みを与えずに固定が出来る為、片面1回ずつの研削を 行う事で、目標公差が達成出来た。

#### 事例 No.5 超硬カッター

質:超硬

サイズ:160mm×27mm×t0.6mm

平 面 度:0.04mm 工作機械:平面研削盤 目標寸法:t0.1mm

問題点:マグネットチャックに付かない。

ワックスでは傾きが出てしまう為、精度が出ない。

果:歪みを与えずに固定が出来るため、3回の研削にて

t0.1mm、反り5µm、平面度10µmを達成。



#### 事例 No.6 機械部品

質 : S 4 5 C (レーザー加工→焼鈍処理) サ イ ズ:345mm×190mm×t9.0mm

工作機械:平面研削盤

目標公差:平面度20μm

問題点:マグネットチャックによりワークが矯正され、精度が出ない。

果: 歪みを与えずに固定が出来る為、片面1回ずつの研削を行う事で、

目標公差が達成出来た。

# 事例 No.7 設備部品

質:SUS303 引き抜材

り:0.1mm~0.2mm (ねじれている)

サイズ:407mm×18mm×t7.0mm

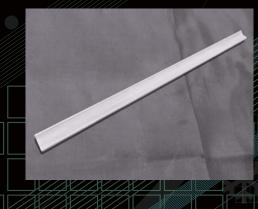
工作機械:マシニングセンター

差:±20μm

問題点:メカクランプによりワークが矯正され、精度が出ない。

果:安全の為、凍結固定後にメカクランプを行う。

歪み無く固定が出来る為、目標公差が達成出来た。





#### 事例 No.8 機械部品

材 質:アルミダイカスト

サイズ:350mm×120mm×t10.0mm

工作機械:マシニングセンター

差:±20μm

問/題/点:上面全面と側面の加工が有り、クランプする場所が無い

果、埋め込みの治具を作成し、凍結固定を行った。

メカによるクランプをしていない為、上面全面と側面の加工が可能。

05